

寺院防災対策セミナー

-寺院に求められる覚悟-

平成23年3月の東日本大震災から、2年半が過ぎましたが、かの災害の記憶は薄れることなく、今も被災地では復興に向けた取り組みが進んでいます。東日本大震災では、寺院が避難所として、多くの被災者を受け入れ、寺院も含めた地域の人との繋がりが多くの「いのち」を支えた事例があります。また、都内のご寺院さまにおかれましても、この間、被災地域の寺院への支援を中心に、直接・間接を問わず支援をなされた方も多いためと存じます。

東京都が発表している首都直下型地震が発生した場合の被害想定では、東京都において、死者約9,700人、負傷者約15万人、帰宅困難者約517万人が発生するとされています。いつかくるこのような事態に向けて、寺院は今、いかに備え、何をすべきなのでしょう。

今回、都庁から防災対策の専門家を、工学院大学から地震リスクマネジメントの専門家を、NGO団体から災害ボランティアの専門家を、それぞれお招きし、都内のご寺院さまに役立つ最新情報をご案内致しますので、是非ご参加ください。

➤ **日時**：平成25年11月6日(水) 受付14:00 14:20~17:30

➤ **会場**：損害保険ジャパン 本社ビル 2F 大会議室
(東京都新宿区西新宿1-26-1)

➤ **定員**：新宿駅周辺防災対策協議会で20名の参加枠があります。
別途、新宿駅周辺防災対策協議会からご案内します。

**参加費
無料**

➤ **主催**：東京都仏教連合会

➤ **後援**：(公財)全日本仏教会 (公社)全日本仏教婦人連盟 仏教NGOネットワーク
新宿駅周辺防災対策協議会 (株)損害保険ジャパン

プログラム

| | | | |
|-------|-----------------------|--------------|---------|
| 14:00 | 受付開始 | | |
| 14:20 | 開会 | | |
| | 開会挨拶 | 東京都仏教連合会 理事長 | 山田 一真 |
| 第1部 | 「都内の寺院に求められる防災対策について」 | | |
| | 東京都総務局総合防災部事業調整担当課長 | | 萩原 功夫 氏 |
| 第2部 | 「地域連携による防災・減災対策」 | | |
| | 工学院大学建築学部まちづくり学科教授 | | 久田 嘉章 氏 |
| | — 休憩 — | | |
| 第3部 | 「阪神淡路大震災の経験から～寺院の役割～」 | | |
| | 被災地NGO協働センター代表 | | 村井 雅清 氏 |
| 第4部 | 「帰宅困難者対策保険のご紹介」 | | |
| | 株式会社損害保険ジャパン企画開発部 | | 福田 光 氏 |
| | 総括 | | |
| 17:30 | 閉会 | | |